

第二刊にあたり

常日頃、弊社を御利用頂き、誠にありがとうございます。
動向も曇りがちではありますが、前回の“鋼魂”が、皆様から
良い評価を頂き、感謝しております。
今回も軽い気持ちで読んで頂ければ幸いです。 (望月)

< 編集者 >

塚原 佳由
望月 博隆
村松 貴
赤木 健三
山田 幸平

鋼種 Q & A

～ SS材について ～

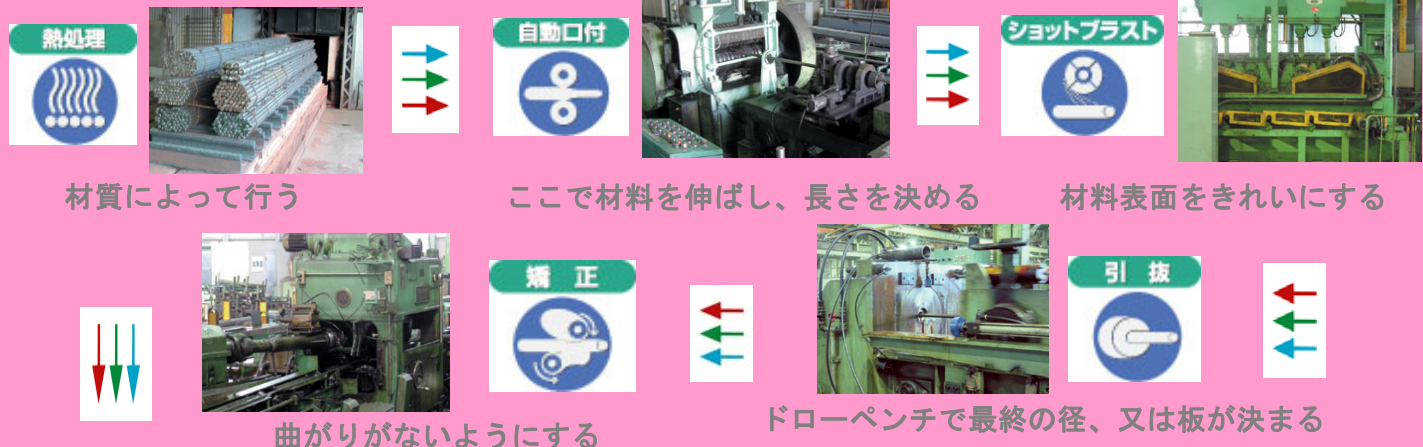
JISでは「一般構造用圧延鋼」と呼ばれ、記号は**SS〇〇〇**と表します。
記号の意味は、SSがSteel (鋼) Structure (構造物)の頭文字で**〇〇〇**には
引っぱり強さを表す3桁の数字が入ります。

成分に関する規格は、鋼材を脆くする不純物としてリン及び硫黄について上限が決められている
程度で、機械的強度のみにて決められています。

俗称：ナマ or ナマ材 (ただ鉄と言う場合もある)
JIS規格名：一般構造用圧延鋼
JIS記号：SS〇〇〇
(引っぱり強さを表す数字)

SS400材には黒皮と磨きがあります。
黒皮はFB (フラットバー) と大板があり、磨き
はFBのみです。丸材は黒皮が200φまで。200
φ以上は溶断切になります。磨きは100φまでで
す。

《磨きの工程》



社長のワンポイント!! ～はがねといわれる材料と特殊鋼の違いについて～

鋼とは五大元素が含まれているものを言います。
炭素 (C) 珪素 (Si) マンガン (Mn) リン (P) イオウ (S) です。こ
の五大元素をベースに、クロム (Cr) やニッケル (Ni) を少しずつ
特殊配合したものを特殊鋼と言います。硬さが欲しかったり、柔らか
さが欲しかったり、用途によって加える材料の量と種類を変えたりし
ます。クロムとニッケル以外にも (モリブデン (Mo)、マンガン
(Mn)、バナジウム (V)、タングステン (W)、コバルト (Co) など) を組
合わせて作ります。日本国内にはほとんどこの材料は無く、全て輸入
でまかっています。それと、五大元素が入っただけのものは炭素鋼
または普通鋼とも言います。

《 県内の動向 》

☆**国中エリア**：自動車関係の動きがまだ良く、九月頃までは忙しい動きであると聞きます。半導体関係
では、県内での生産が落ち着きつつある傾向との話を耳にします。七・八・九月の動きも全体的に厳し
いとの見方をされておられる企業様が多いのが現状です。(塚原)

☆**東エリア**：六月期と動きは変わらずとなっています。機械メーカー・自動車メーカーも内製化してお
り、第一次下請けで止まっているのが現状です。海外向けの製品は忙しい所もあります。限られていま
すが極端に二極化になっています。大手の新たな試作の話が出てきているのも事実です。突発の仕事や
短納期の仕事が増えつつあります。前向きに考えて行く事が大切かと思えます。(望月・村松・山田)